

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 11 号)

平成29年1月24日発行
兵庫のり研究所

前回 (1/18) 調査同様、この海域西部沿岸域を中心にユーカンピアが大量発生しており、前回と比較しその発生量がやや増加、また東部域への拡散も認められます。今回調査は上げ潮時であり二見東部周辺まで大阪湾から流入する海水の影響を受けていましたが、その海域で窒素は2~3 $\mu\text{g at/L}$ 台、一部調査地点を除いた二見以西の海域で1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台でした。明石海峡部周辺海域においても窒素が4 $\mu\text{g at/L}$ 前後に減少しています。この海域全般に今のところノリ芽の大きな色調低下は見られていませんが、ユーカンピアの発生状況と栄養塩動向から今後はノリ芽の色調に注意が必要です。

(水温) 漁場内平均10.0℃。平年比+0.5℃、昨年比-0.9℃。

(塩分) 平均31.33psu。上げ潮時であるが前回調査(31.41psu)より少し低い。

(栄養塩、珪藻) 前回調査同様、西部岸寄りを中心にユーカンピアが大量増殖しており発生量はやや増加している。西寄りの季節風の吹くことが多く、この海域東部域や明石海峡周辺また大阪湾の神戸地先と広域にかけてユーカンピア(海水1mlあたり50~100細胞)が見られる。このことから海域全体的に窒素は減少傾向にある。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.0	10.0	9.5	10.9
窒素	3.4	3.5	3.2	4.5
リン	0.47	0.40	0.37	0.45

(1/18)

(1/22)

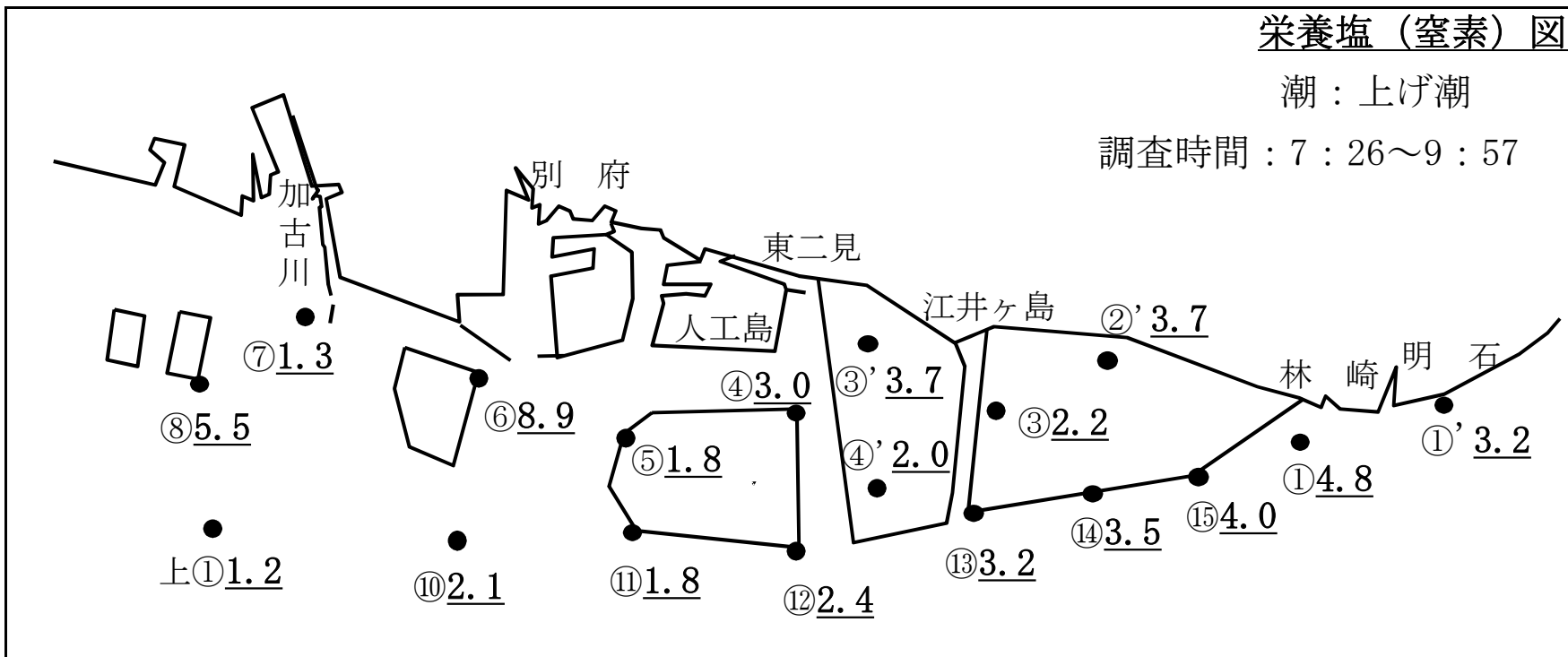
西播地先					
伊保地	水温	9.8℃	伊保沖	水温	9.8℃
	窒素	1.5		窒素	1.3
	リン	0.30		リン	0.32
白浜地	水温	9.8℃	白浜沖	水温	9.8℃
	窒素	1.1		窒素	1.3
	リン	0.31		リン	0.35

平成29年1月24日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:26~9:57



水温図

